

かけはし

2017(平成29)年
12月号 No.138



こくさいゆうこう きねんと しょかん
国際友好記念図書館

〒801-0853 北九州市門司区東港町1-12
TEL 331-5446 FAX 331-5428

北九州市立図書館 HP アドレス

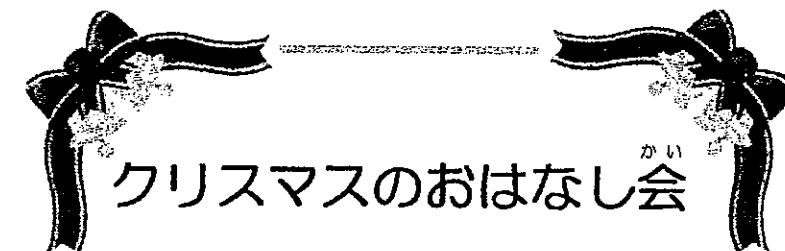
<http://www.toshokan.city.kitakyushu.jp/>

開館時間 平日 9:30~19:00 (土日祝 18:00 まで)

今の特集

唐

唐(618-907年)は、隋(581-618年)の後に李氏によって建てられた王朝です。周辺国家や他民族との交流が盛んなため、最盛期には中央アジアの砂漠地帯までも支配する一大帝国となり、都の長安は東西交流の中心地となりました。文化面では、詩の分野で「唐詩」を中心に李白や杜甫などの大詩人を輩出し、音楽・舞踊・書・宗教などそれぞれ大きく発展しました。日本は、何度か遣唐使を派遣して唐の優れた文化や社会制度を取り入れ、その影響は仏教や律令制など、後の様々な分野に見ることができます。



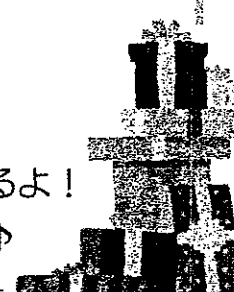
クリスマスのおはなし会

日にち：12月16日(土)

時間：11時から

場所：国際友好記念図書館
2階 会議室

絵本の読み聞かせや
クイズを行います。
みんなにプレゼントもあるよ！
ぜひご参加ください♪



「遣唐使全航海」 上田 雄：著

今までほとんど知られていなかった遣唐使の行き来の船や港、航路と航海の内容について、船と航海に視点を置いてその全容を考察します。遠い昔に海を渡った遣使の知られざる旅の実態を描きます。



「安禄山と楊貴妃 安史の乱始末記」 藤善貞澄：著

繁栄を誇った大唐帝国に陰りが見え始めた激動の時代を舞台に、豪華絢爛たる宮廷生活を送る玄宗皇帝や安禄山、楊貴妃らの人間模様を鮮やかに描きます。強大な帝国の崩壊の謎を推察します。



「唐詩物語 名詩誕生の虚と実と」 植木久行：著

李白、杜甫に代表される唐代の詩人20人を取り上げ、著名な作品を鑑賞しながら名詩が誕生するまでの興味深い話を紹介します。



「新唐詩選 改版」 吉川幸次郎、三好達治：著

中国文学者と詩人の二人が協力して、唐詩の読み方や味わい方を説きます。



「隋唐演義 1~5」 褚人獲：原作 田中芳樹：編訳

唐・宋代の伝奇小説や民間の伝承から材料を集めて、清代初めに作られた通俗小説です。隋の始まりから、玄宗が安史の乱後に長安に戻るまでの波乱万丈の物語が展開します。



「李世民 上・下」 塚本青史：著

隋朝末期、公子李世民は父李淵と起兵して唐を建国し、国内平定の主導者となりました。兄である皇太子との軋轢の末に皇位に就き、中国史上最高の賢帝と謳われた太宗・李世民的生涯を描きます。

【お知らせ】
12月28日(木)から1月3日(水)
まで、年末年始のため
図書館は休館致します。



12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■はおやすみの日です。
ほかの としょかんとは
おやすみの日がちがうことがあります。
お気をつけください！